



AXIS I7020 Network Intercom

クリーンな環境を実現するスリムな屋内向けインターホン

この屋内向けインターホンは、エコーキャンセルとノイズリダクションにより、優れた音質を実現します。化学洗剤に対して徹底的にテストされており、強力な洗浄液による毎日の拭き掃除にも耐えることができます。さらにこの装置は、空気の清浄度を保証するISO 14644-1規格の要件を満たしています。取り付けが簡単で、ダブルギャングの設置ボックスに収まります。また、Axisやサードパーティ製のVMSとの統合も簡単です。さらに、ハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームであるAxis Edge Vaultが装置を保護し、機密情報を不正アクセスから守ります。

- > 優れたエコーキャンセルとノイズリダクション
- > ISO 14644-1 Class 3~9認定
- > 2ギャング設置ボックスに対応
- > オープンプラットフォームで簡単に統合
- > 内蔵サイバーセキュリティ「Axis Edge Vault」



SIP



AXIS I7020 Network Intercom

システムオンチップ (SoC)

モデル
CV25

メモリー
RAM 2 GB、フラッシュ 1 GB

音声

機能
エコーキャンセル、ノイズリダクション、風切り音低減、ビームフォーミング

ストリーミング
双方向 (全二重)

入力
内蔵マイク ×2 (無効設定可)、ライン入力

出力
内蔵スピーカー - 最大85 dB SPL (1 m / 39 in)
ライン出力

エンコーディング
LPCM 16 kHz、AAC 8/16 kHz、G.711 A-law、G.711μ-law、G.722、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz
設定可能なビットレート

ロック制御

ロック統合
AXIS A9801 Security Relayとの統合: 350 mA @ 12 V DC
OSDPリーダーとの統合
最大50の認証情報を登録可能な統合エントリーリスト

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、
HTTPS¹、HTTP/2、TLS¹、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、
SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP[®]、
SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、
NTP、PTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、
UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、
ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure
syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクロー
カルアドレス(設定不要)、IEEE 802.1X (EAP-TLS)、IEEE
802.1AR

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX[®]、メタデータ、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様についてはaxis.com/developer-communityを参照)
ワンクリックによるクラウド接続

VoIP
Voice over IP (VoIP) システム、ピアツーピア、または SIP/PBXと統合するためのSession Initiation Protocol (SIP) のサポート。
Cisco、Grandstreamなど、さまざまなSIPソフトウェアで試験済み
Cisco、Avaya、Asteriskなど、さまざまなPBXソフトウェアで試験済み
AXIS Parallel Call Forking、AXIS Sequential Call Forking
サポートされているSIP機能:セカンダリSIPサーバー、IPv6、SRTP、SIPS、SIP TLS、DTMF (RFC2976およびRFC2833)、NAT (ICE、STUN、TURN)、連絡先リスト、パラレルフォーティング呼び出し、シーケンシャルフォーティング呼び出し
サポートされているコーデック:PCMU、PCMA、Opus、L16/16000、L16/8000、speex/8000、speex/16000、G.726-32、G.722

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、AXIS Camera Station 5、およびaxis.com/vmsで入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

エッジツーエッジ カメラのペアリング

イベント条件
アプリケーション層
音声: 音声検知、音声クリップ再生
呼び出し: 状態、状態変化
装置ステータス: 動作温度範囲超過/範囲未満/範囲内、ケーシング開放、IPアドレスのブロック/削除、ライブストリーム有効、新しいIPアドレス、ネットワーク接続断絶、システムの準備完了、衝撃検知、RFIDタグ検知
デジタル音声入力ステータス
エッジストレージ: 録画中、ストレージの中止、ストレージの健全性に関する問題を検出
I/O: デジタル入力/出力、手動トリガー、リレーまたはデジタル出力、仮想入力
MQTT: サブスクライブ
スケジュールおよび繰り返し: スケジュール

1. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

イベントアクション

音声クリップ: 再生、停止

呼び出し: 呼び出しへの応答、呼び出しの終了、呼び出し

I/O: I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間にI/Oを切り替え

LED: ステータスLEDを点滅、ルールがアクティブな間にステータスLEDを点滅

MQTT: 公開

通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール

録画: SDカード、ネットワーク共有

セキュリティ: 設定の消去

SNMPトラップ: 送信、ルールが有効な間に送信

分析機能

アプリケーション

同梱

いたずら警告、音声検知

AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能
(axis.com/acapを参照)

認証

製品のマーキング

CSA、UL/cUL、CE、KC、VCCI、RCM

サプライチェーン

TAA準拠

EMC

CISPR 35、CISPR 32 Class A、EN 55035、
EN 55032 Class A、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2

オーストラリア/ニュージーランド:

RCM AS/NZS CISPR 32 Class A

カナダ: ICES(A)/NMB(A)

日本: VCCI Class A

韓国: KS C 9835、KS C 9832 Class A

米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

安全性

CAN/CSA-C22.2 No62368-1 ed. 3,

IEC/EN/UL 62368-1 ed.3

環境

IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、

IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、

IEC/EN 60529 IP65、ISO 14644-14 Grade 3~9

サイバーセキュリティ

ETSI EN 303 645、BSI ITセキュリティラベル

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ

ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 クライアント認証情報フロー/OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護

ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティ プラットフォーム
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、Axis装置ID、セキュアキーストア、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

ネットワークセキュリティ

IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)²、
IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、
HTTPS/HSTS²、TLS v1.2/v1.3²、Network Time Security
(NTS)、X.509証明書 PKI、ホストベースのファイアウォール

文書化

AXIS OSハードニングガイド

Axis脆弱性管理ポリシー

Axisセキュリティ開発モデル

AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)

ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/
support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。

Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細につい
ては、axis.com/cybersecurityにアクセスしてくだ
さい。

概要

ケーシング

IP65およびNEMA 4X規格準拠

ステンレススチールおよび亜鉛製ケーシング

カラー: グレー NCS S 1002-B

取付

USスタイルのダブルギャング4インチ角設置ボックス
またはAXIS TI8202 Recessed Mountを使用した埋め込み式取り付け

AXIS TI8602 Wall Mountを使用した壁面取り付け

AXIS TI8602 Wall MountとAXIS TI8603 Conduit
Adapter、導管を使用した壁面取り付け

電源

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at準拠 タイプ 2
Class 4

標準3 W、最大25.5 W

電源出力: 4.8 W

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠
Type 1 Class 3

標準3 W、最大12.7 W

電源出力: 無効 (PoE Class 3使用時)

リレー定格: 30 V、0.7 A

2. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するために OpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアと Eric Young (ey@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

コネクター
ネットワーク:シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE
I/O: 2つの設定可能な状態監視入力/デジタル出力用ターミナルブロック (12 VDC出力、最大負荷50 mA)³、リレーx1
音声: 音声入出力用4ピンターミナルブロック
シリアル通信: RS485、半二重/2線式³

ストレージ
microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit)
NAS (Network Attached Storage)への録画
推奨されるSDカードとNASについては、axis.comを参照

動作温度
温度:0° C～45° C (32° F～113° F)
湿度:10～85% RH (結露可)

保管条件
温度:-40°C～65°C (-40° F～149° F)
湿度:5～95% RH(結露不可)

寸法
製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。

重量
800 g (1.8 lb)

パッケージ内容
インターラム、インストールガイド、RESISTORX® L型レンチ、ターミナルブロックコネクター、所有者認証キー

オプションアクセサリー
AXIS TI8202 Recessed Mount
AXIS TI8602 Wall Mount
AXIS TI8603 Conduit Adapter
AXIS TI8906 Glass Replacement Kit
AXIS TI8907 Face Plate Replacement
AXIS A9801 Security Relay
AXIS TI8904 Induction Loop
その他のアクセサリーについては、axis.com/products/axis-i7020#accessoriesにアクセスしてください。

システムツール
AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセレクター、アクセサリーセレクター
axis.comで入手可能

言語
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語(簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語(繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証
5年保証、axis.com/warrantyを参照

製品番号
axis.com/products/axis-i7020#part-numbersで入手可能

サステナビリティ

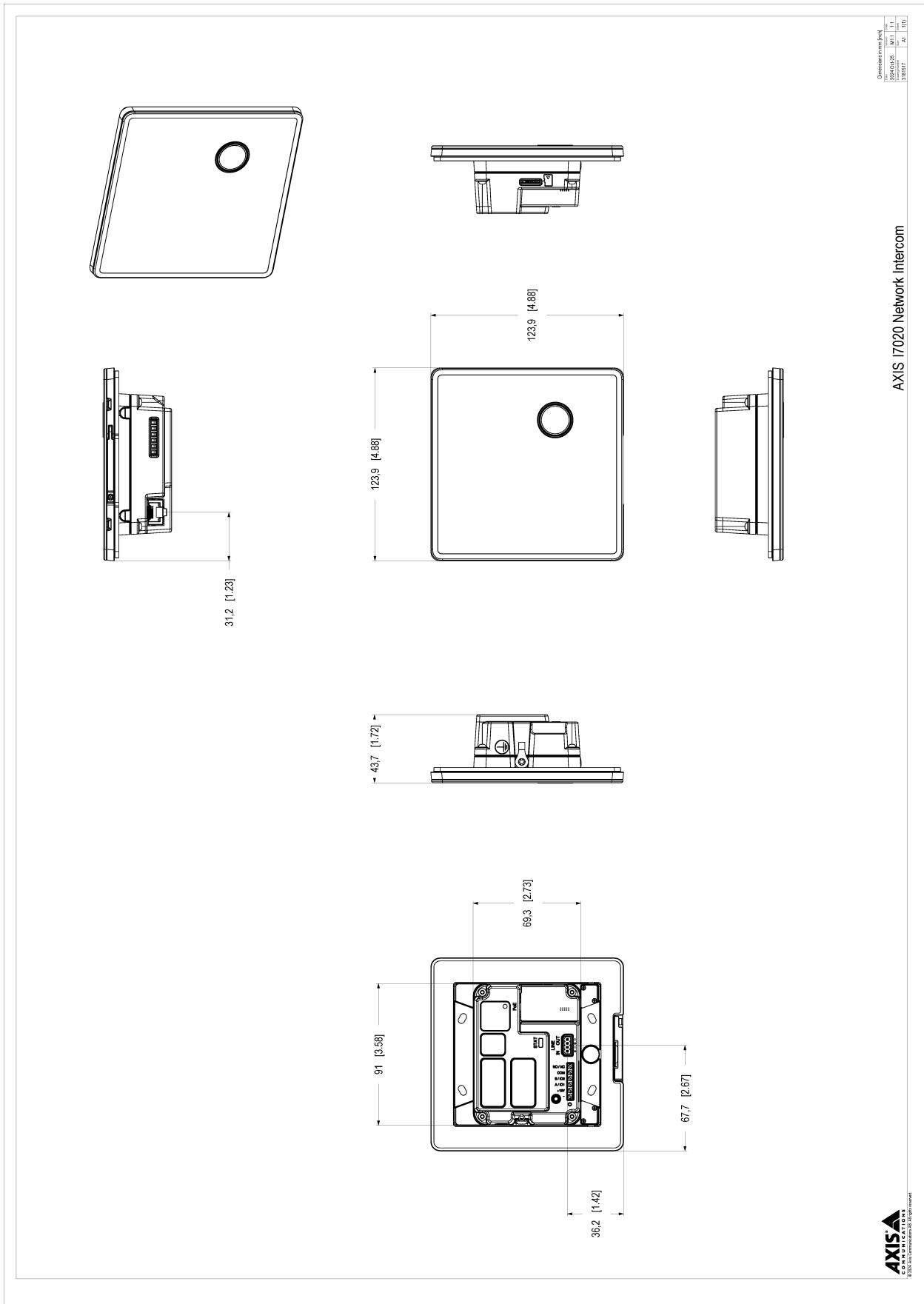
物質管理
PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠)
RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018)に準拠
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照

材料
再生可能な炭素系プラスチックの含有率:42% (再生プラスチック:34%、バイオ系:8%)
OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み
Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

環境責任
axis.com/environmental-responsibility
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)

3. 1つのコネクターをI/OまたはRS485用に設定可能

寸法図面



注目の機能

Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、セキュアポートは、装置が署名付きOSでのみ起動できるようするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSの場合は、デバイスで新しいデバイスソフトウェアが検証されてからインストールが受け付けられるようになります。また、セキュアキーストアは、安全な通信で使用される暗号情報(IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど)を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

Axis Edge Vaultの詳細については、axis.com/solutions/edge-vaultにアクセスしてください。

エントリーリスト

エントリーリストにより、最大50の認証情報に基づいた管理を簡単に行うことができ、便利です。